

「乳がんの手術後、当院で治療中またはフォローアップ中の患者さまへ」

「課題名：乳がん術後症例における、上肢リンパ浮腫発症リスク因子の検討」について

○ 研究の意義・目的

乳がん術後のリンパ浮腫は、腋窩リンパ節郭清が主な原因ですが、その他にも発症リスクが高くなる原因となることがあります。リスクの原因を調べることにより、リンパ浮腫発症予防や早期発見につながります。本研究は、乳がん術後症例でのリンパ浮腫発症リスクを既存の資料をもとに、調べます。

○ 研究対象者

乳がんに対して手術を行い、2008年6月～2021年5月の期間中、当院で治療または術後フォローアップしている乳がん症例 1730 例。

○ 研究方法

当院の診療録等の過去の診療情報を用いて、専ら集計、簡単な統計処理を行う研究です。研究に用いるデータは、乳がんの TNM 分類、年齢、体重、手術術式、放射線治療有無、化学療法の有無、リンパ浮腫発症の有無（上肢周囲径左右差）等で、研究は同一施設内に限り、情報は外部には提供しません。

○ 試料・情報の管理責任者

香川乳腺クリニック 院長 香川直樹

○ 研究期間 2021年8月11日(倫理審査承認日)～ 2031年10月1日

○ 利益相反について

費用はすべて当院の運営費で賄われるため、利益相反関係にある企業等はありません。

○ 個人情報の保護について

*利用する情報から、氏名・生年月日・手術日など個人を識別可能な情報は削除し、また、研究の成果を学会や誌上に広報する際にも、個人を特定できる形では公表しません。

*研究に資料を提供したくない場合は、下記問い合わせ先にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

*本研究の成果は、学会で発表するとともに、論文として公表する予定です。

.....

お問い合わせ先

〒730-0029 広島市中区三川町 1-20-6F

T e l : 082-240-1181

香川乳腺クリニック 院長 香川 直樹（研究責任者&担当者）